

ファッション合同展示会 rooms

2006年2月13日～15日 国立代々木競技場第一体育館

rooms は経済産業省などの後援を受け、アッシュ・ペー・フランス株式会社が運営する展示会である。日本のファッションデザインの発展と世界への発信を目指して2000年から年に2回開催され、今回で12回目になる。シーズンに先駆け、日本で最も早い時期に東京で開催され、レディス・メンズ・デニム・アクセサリー・服飾雑貨・アート・インテリア等、ファッションを中心としている。出展者は215ブランド、内訳は日本174、アメリカ14、イギリス4、タイ4、フランス3他となっている。又、フランス婦人プレタポルテ連盟20とのコラボも継続、国際化を推進している。ファッションショー等のイベントや、若手支援のブースの設置、さらにイギリスのセントマーチンを首席で卒業した山縣良和の作品も展示された。そもそもroomsとは、各々のクリエイターの世界観を「部屋＝room」と捉え、その集合体である合同展示会をroomsとして名付けられた。様々なクリエイターの部屋を人々が出入りする。そこで出会いやビジネス、コミュニケーションが生まれる。主催者はクリエイションのもたらす力に新しい価値観を見出そうとしている。出展者は創造性と独自性を基準としてオーディションで選抜される。若手クリエイターの作品を軸にクラフトワークを駆使したアグレッシブなラインが目立った。国内有力専門店や百貨店、各国のバイヤー6000人、プレス関係者1000人が来場。個性的なブランドが集まり活気があり十分楽しめる展示会であると感じた。又、会場内での色々な企画や催しも業界人のモード感にアピールする構成となっている点も好印象であった。roomsへの出展をきっかけにブレイクするブランドも誕生するなど新進ブランドにとっては登竜門的な存在として認識されつつあり、注目度、期待度の高いものも頷ける。



(原 玲子)

2006~07

ヨーロッパ最新「インテリアテキスタイルトレンド情報セミナー」

2006年2月21日(火) 東京/京橋 INAXアーキプラザ会議室 参加者55名

- ・ Heimtextil 展 ドイツ/フランクフルト 講師：杉山哲三 (TDA 理事)
インテリアテキスタイルの世界最大のトレードフェア P.06-07,10-13
- ・ DOMOTEX 展 ドイツ/ハノーバー 講師：今野文雄 (TDA 理事)
フローアカバーリング (カーペットを主体とした床材) の世界最大のトレードフェア P.08,14-15
- ・ maison&objet 展 フランス/パリ 講師：大庭麻美 (TDA 理事補佐)
人気上昇中のトータルなライフスタイル型トレードフェア P.09,16-17



三つのインテリア関連で最も注目されているトレードフェアで発信されるトレンドの解説とキャリア豊富なTDA 会員が各々が会場内のの出展スタンドを独自の目で取材したものを、レポートとして報告。このセミナーは東京では恒例となっており、会員を初め業界関係者に期待されており、三つの大きな展示会の情報を一同に聞けることは他には無い上、格安の参加料、資料付きは大変好評であった。セミナーの際の資料(レジメ)の概要は次の通りです。